

うたづ 議会だより

2017
第64号
8.1
香川県宇多津町



宇多津幼稚園
たなばたお楽しみ会では、
各クラスが歌や踊りを披露し
ました。たくさんの保護者も
子どもたちのパフォーマンス
に見入っていました。

コンパクトタウン議会サミット
女性の活躍「あのひとに聞きたい」
応援しようでえ〜!「北小 三味線クラブ」

6
18
19

世代を超えた“ふれあいの場所”ができます



平成29年 第2回定例会

平成29年第2回定例会は、6月7日から14日までの8日間開催しました。議案3件、報告2件、同意8件、諮問1件を委員会付託するなど慎重に審議して、原案をすべて可決し、一般質問は8日、9日に行いました。
また、今年度も「アロハ議会」として会期中はアロハシャツなどを着用し、7月の「アロハナイト」をPRしました。

おもな内容

平成29年度一般会計補正予算

「世代間交流センター」を建設

老朽化が進んでいた「福祉センター」解体
「世代間交流センター」とは、赤ちゃんから高齢者まで世代を超えた交流の場所。赤ちゃんとママの子育て相談はもちろん、子どもたちと高齢者のふれあいの場所となる。障がい者の制作した作品展示や町の特産品の販売、子ども食堂にも利用できるようになっていく。

また、高齢者が趣味や娯楽も楽しめ、地域自治会や町内で行う大きなイベントにも使用できる。1階には、社会福祉協議会の事務所が入るが、使用料・使用許可などの手続きは保健福祉課が管理する。

- ・建設費などの予算は設計・建設・解体費など、2億7500万円（内訳 国の補助 9850万円 町債 8860万円 一般財源 8790万円）
- ・着工 平成29年8月
- ・完成は平成30年3月の予定。その後、福祉センターを解体する。

（関連記事は④ページ）

カーボン・マネジメント事業（地球温暖化対策事業）
972万円

公共事業の設備のうち、二酸化炭素排出の削減ができる場合に補助が受けられる。

（関連記事は⑤ページ）

定住促進事業
350万円

アロハナイト・収穫祭などのイベントを充実させ、交流人口を増やす。

（関連記事は④ページ）

工場を立地する際の緑地面積の割合

工場を立地する際、緑地の敷地に対する割合を宇多津町で定めることができる。

水族館建設に向けての条例改正

都市公園を民間事業者に施設設置などの許可をする場合、必要に応じて補償金を求めることができるよう、条例の一部を改正する。

（関連記事は④ページ）

議長・副議長あいさつ

いります。
また、道半ばの議会改革や議会の活性化、議会の資質向上を押し進め、宇多津町がコンパクトな町として生き残って行くための子育て支援・定住促進・介護福祉支援・新都市の活性化・古街の交流にぎわいなどの拠点施設・南部の住居地や公園の整備を進めるよう、実現に向け議会人として真直ぐひた向きに歩むことを、お誓いいたします。



宮本 隆 副議長

この2、3年で、宇多津町は大きく変わっていきます。このような時期に副議長を仰せつかり、責任の重大さを痛感していますが、議長の補佐役として議長を支え、議員各位の協力をいただき、議会のまとめ役を務めてま



柴村 賢三 議長

このたび、町議会議長の要職に就任させていただき身に余る光栄ですが、大変な重責の念で一杯です。議員経験二期目と浅く、浅学非才ですが、議会一丸となって町政に貢献できるよう議会運営に努める決意であります。
少子高齢化社会における子育て支援・介護・福祉などの社会保障問題、また、自然災害に備えての防災対策など住民の皆さんの声を聞きながら安全で安心して暮らせる「まちづくり」に邁進し、我が町の発展を見据えながら全力で取り組み着実に進めてまいります。
議会が住民から一層信頼されるよう職責を全うする覚悟です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

年度をまたぐ事業の繰越し。庁舎耐震改修工事や網の浦鍋谷線の工事などが含まれる。

本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席（議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する）

主 な 審 議 案 件		港	大黒	井上	西本	濱中	柴村	宮本	大松	青木	藍川
認定	平成28年度宇多津町一般会計繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	平成28年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案	平成29年度一般会計補正予算（第1号） 世代間交流センターほか	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	宇多津町工場立地法の準則を定める条例の制定	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	宇多津町都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
同意	農業委員会委員の任命（池田 香代子氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（石川 浩氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（稲田 直樹氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（蛭子 一氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（大坂 秀美氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（谷川 英昭氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命（宮本 政文氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
農業委員会委員の任命（吉井 繁信氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
諮問	人権擁護委員の推薦（宮崎 孝一氏）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○

世代間交流センターの建設

委員会審議

世代間交流センター

Q 和室はあるのか。高齢者も集まるので、日本文化を残しつつの配慮を。

A 福祉センターの和室を畳からフローリングに替えた経緯があり、畳は考えていない。

Q イベントの時にトイレの使用ができるようにしてほしい。

A 管理用シャッターを取り付けているので、おひなさんなどのイベント時には、今まで通り使えるようにする。

Q どこが管理をするのか。使用料と施設の活用内容は。

A 施設の管理は保健福祉課がする。社会福祉協議会、自治会、老人クラブなどと協議して有効活用を考えていきたい。会議室などで使用料をいただく。

Q 調理室がないが。

A 「認知カフェ」として使用している旧「古街プラザ」を渡り廊下でつなぎ、活用する。「子ども食堂」なども実施したい。

保健福祉課・地域整備課

アロハナイトの出店数

Q 今年は県の交流促進事業の補助があるが、目新しいことをするのか。

A PRの効果もあり、フラダンスチームの応募が増えている。出店が少ないので、増やしたい。



今年は県内外の25 団体650 人がフラを踊った

まちづくり課

水族館建設で条例改正

Q 都市公園条例の中に水族館建設の保証金などの項目を追加する必要があるのか。

A 3社との水族館基本協定書の中で結果として、預託金をいただくようになった。公園法の中にしっかり書くようにして明確化した。

地域整備課

委員会構成メンバー

(◎は委員長、○は副委員長)

総務建設常任委員会

◎大松 喜次郎

○濱中 保夫

○大黒 一也

柴村 賢三

青木 義勝

教育民生常任委員会

◎西本 祐子

○井上 弘治

港 一紫

宮本 隆

藍川 佳津樹

議会運営委員会

◎濱中 保夫

○港 一紫

井上 弘治

西本 祐子

大松 喜次郎

議会広報特別委員会

◎西本 祐子

○大黒 一也

井上 弘治

大松 喜次郎

青木 義勝

二酸化炭素削減へ

委員会審議

大東川への排水溝

Q 川東雨水ポンプ場の大東川への排水溝の地盤が悪いようだが、管理はどこか。強度調査をしてほしい。

A ポンプ場から川への排水溝は町の管理である。大型車も通り25年が経つので確認を試みる。



川東雨水ポンプ場

水道課

カーボン・マネジメント

Q 環境省の推し進める二酸化炭素削減の事業だが、国の補助金はないのか。

A 5月に申請をしているが、秋以降に計画を立てる整備費が承認された場合に補助金を受けられる。計画によって公共施設の冷暖房や照明などが1/2負担で設置できる事業である。

住民生活課

広報モニター委嘱式

第63号で「広報モニター」を募集したところ、5名の方の応募がありました。7月3日に委嘱式を行い、1年間ご意見をお寄せいただきます。

宇多津町議会では、毎年広報研修などに参加しています。今後は読者代表でもあるモニターのご意見も参考にしていきます。



議長から委嘱状が手渡された

わかりやすい広報を目指します

7月に東京の町村議員会館で広報研修会があり、「議会だより63号」を講師にチェックしていただきました。評価されたことは継続し、指摘されたことは今月号から取り入れています。行政用語は聞き慣れないものも多いので、わかりやすく解説していきます。

- ・予算を家計簿にしたのはわかりやすい。
- ・住民参加のページはとても良い。シリーズ物は続けること。
- ・わかりにくい言葉の説明は吹き出しで。
- ・ひとつの文は長すぎる。
- ・議員の感想をもっと入れると良い。



1ページずつチェックいただいた

コンパクトタウン議会サミット in 七ヶ浜



3つの分科会では活発な意見交換がなされた

「避難所開設から仮設住宅までの課題」

- ①町全体が小さく、土地がないというのが一番の悩み。みなし仮設住宅の利用や広大な土地を所有している企業などとの協定も視野に入れる。
- ②用地の権利を調べておく。
- ③学校などを使用した場合、授業再開に支障をきたすのでは。

「災害時における議会と議員の役割」

- ①議員や議会が人の目につく活動をする、行政の邪魔をする結果になるのでは。
- ②議員も住民として災害に対応し、安否確認、情報収集などの行政との連絡役になる。
- ③災害などで現地に行く場合、公務災害になるのか。
- ④災害が発生する時間によって対応が変わってくる。
- ⑤災害時の議員の役割を申し合わせておく。
- ⑥担当地域を決め、2名以上で行動する。

国際村で活動する劇団「NaNa☆5931」の子どもたち



地元の新聞にも紹介されました



村井嘉浩宮城県知事も忙しい中、駆け付けて挨拶された



「ボランティア活動と心のケア」

- ①心のケアは被災者が自分で行動しようとしてから始まる。
- ②ボランティアの受け入れは社会福祉協議会が請け負うことが多いので、研修や訓練が必要。
- ③まずは被災者の生の声を聴いてからニーズに応える。
- ④避難所は自主運営する。
- ⑤議員は復旧作業の妨げにならないよう、初動活動にあたる。



「切り土」に建てられた高台の住宅団地

「コンパクトタウン議会サミット」は全国の面積の小さな町（およそ15km²以下）が集まって、お互いの課題について話し合うもので、宇多津町議会の呼びかけで始まりました。7回目を迎える今回は全国各地の12議会から86名が参加し、東日本大震災の被災地での初開催となりました。参加議会の中には震災後、お互いに災害協定を結んでいるところもあります。今回も七ヶ浜町議会議員が一丸となって準備を進め、町を挙げての開催となり、サミットの存在感と広がりを見せました。



大町睦夫七ヶ浜町議会議員

《基調講演》「七ヶ浜における津波そして復興」

七ヶ浜町では地震発生から1時間5分後に4.5mの防潮堤を超える最大12mの津波が襲来し、町内の死亡者は111人、浸水面積は36%でした。当時、役場の課長であった寺澤町長が自らの体験に基づいて講演されました。

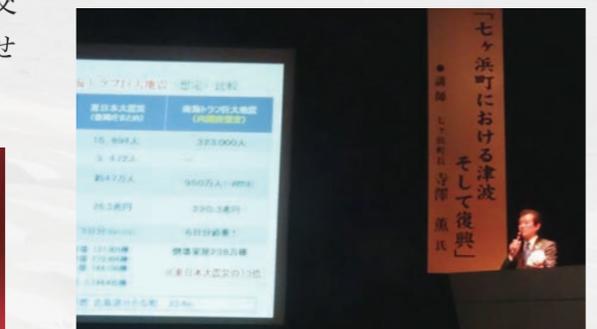
被災した土地の利用

プレハブ仮設住宅が完成するのには100日かかりました。その後、被災地を買い上げ、好条件で高台に住宅建築ができるようにしました。現在は被災地を津波防災緑地や潮害防備保安林とし、海苔生産共同利用施設10棟や町水産振興センターを完成させています。

ガソリン不足と『被災ごみ』の処分

まずは、給水、食料、ガソリンが不足しました。ガソリンが無いと救助や物資の輸送、がれきの撤去活動に支障をきたします。ボランティアは延べ8万人に上りましたが、主のがれきの撤去をしてもらいました。幸い『被災ごみ』を持ち帰って処分してくれる自治体があり、とても助かったそうです。また、交通手段を確保するためにバス5台を巡回させました。

七ヶ浜町の復興が早いのは、町の特性を生かし、住民との意見交換や周知、意思の疎通などがうまく運び、共に取り組んだ結果であると感じました。



寺澤薫七ヶ浜町長

開会式は、地元の和太鼓チームの力強い演奏で始まった

町政を問う

(一般質問の件名)

藍川佳津樹	・町財産の有為な活用 ・老朽化した町営住宅用地の活用
港 一紫	・アズマヒガンを青の山 山頂に ・災害時、避難所での盲導犬などの取扱い ・高齢者ドライバーの交通安全対策
大黒 一也	・高齢者の自転車事故防止 ・オリジナル婚姻届の導入を
井上 弘治	・来庁者用のヘルメット設置を ・スポーツ少年団の現状
西本 祐子	・税の徴収率を上げる努力を ・広域避難所の準備は万全か
濱中 保夫	・新都市の上水道の管路の耐震化は ・イベント時での食器のリユースを ・公用車を青パト仕様に、その後
宮本 隆	・学校での避難訓練の状況は
大松喜次郎	・学校図書館のさらなる整備充実を ・道路舗装補修計画が必要では
青木 義勝	・非常事態での情報管理 ・胃がん検診にピロリ菌血液検査の導入を

《マイナポータルで利用可能となるサービス》

- ・ 民間送達サービスとの連携
行政機関や民間企業などからのお知らせを受け取ることができる。
- ・ 公金決済サービス
マイナポータルのお知らせから、ネットバンキング（ペイジー）やクレジットカードでの公金決済が可能。
- ・ 自己情報表示（自分の情報）
行政機関などが保有する自分の個人情報を検索して確認できる。
- ・ サービス検索・電子申請（ぴったりサービス）
子育てに関するサービスの検索やオンライン申請が可能に。
- ・ 情報提供などの記録表示（やりとり履歴）
自分の個人情報を、行政機関同士がやりとりした履歴を確認できる。

追跡調査

マイナンバー制度は、今・・・

2016年1月からスタートしたマイナンバー制度。マイナンバーカード（個人番号カード）は、住民の申請により無料で交付されるカードです。カードの表面には本人の顔写真と氏名、住所、生年月日、性別が記載されているので、本人確認のための身分証明書として利用できます。また、カードの裏面にはマイナンバーが記載されているので、税・社会保障・災害対策の法令で定められた手続きを行う際の番号が確認できます。

さて、宇多津町のマイナンバーカードの交付枚数は平成29年5月末までで1294枚、人口18,465人に対する交付率は7%です。全国の町村自治体の交付率も7.2%と低迷しています。内閣府では、マイナンバーカードのさらなる利用範囲の拡大に取り組んでいます。そこで、今年秋から「マイナポータル」というサービスが順次提供されます。



今はまだ、確定申告や株式などの口座の管理に使われるくらい……。これからますます皆さんにとっても便利になっていきます。ぜひ早めに「マイナンバーカード」の交付手続きをしましょう。



藍川 佳津樹 議員

町有財産の有為な活用

公社の土地は買戻しに努めている／総務課長

問

① 土地開発公社の持つ土地は、将来町の政策に活用する目的で先行取得したものである。金利負担のこともあり長期に抱いておくことは資産価値を減ずるため、早い機会に町で買い取るべきではないか。現在公社の持つ土地の簿価（買取時価格）と実勢価格をたずねる。

② 浜二番丁の寄贈を受けた土地（TSUTAYAの北側）がもつたいたなくも長期放置の姿に映る。寄贈いただいた方（故人）のご意思に報いるためにも現状は見過ごせない。今後の活用策は。

③ 町制百年記念に購入したアウグストゥスの像が、10年以上ユープラザの倉庫で眠っている。購入時の事情で世間に出ることがはばかれてきたが、処分するか、展示して陽の目を見させるか決断する時機ではないか。

中村総務課長

① 公社の土地は宇多津中学校北側、田町コミュニティ分館南側、新宇夫階墓地東側である。過去には多額の資産を保有していたが、国や監査委員から経営健全化推進の指摘もあり、買戻しに努め現在に至っている。

② 浜二番丁の用地は四国水族館計画で駐車場候補地の可能性が出ているが、協力しうるものの一つとして考えている。

今津生涯学習課長

③ 処分か展示か、今暫く時間を頂き検討していきたい。



アウグストゥス像（参考）



TSUTAYA北側の土地



宇多津中学校北側の土地



港 一紫 議員

アズマヒガンを青の山山頂に

保安林や丸亀市との境界が課題／地域整備課長

問 アズマヒガン、別名エドヒガン。アズマヒガンは樹齢2000年を超えると言われる神代桜や樹齢1500年を超える淡墨桜など天然記念物に指定されている品種である。先日、岡山県真庭市にある醍醐桜を目撃した。葉にできないものを感じた。

宇多津町の青の山山頂にアズマヒガンを植樹し、1000年先の町民に見せたいと思った。2017年に生きる私たちから3017年の町民に思いを馳せてアズマヒガンを植樹してはどうか。

浅野地域整備課長

私もその圧倒的な迫力や歴史ロマン溢れる桜をぜひ観てみたいと思う。青の山山頂の現状として埋蔵文化財、保安林にも指定され丸亀市との行政界が未確定であることから課題も多い。発想については私自身、賛同するところである。



アズマヒガン

災害時、避難所での盲導犬などの取扱い

避難所運営マニュアルの中に記載する／危機管理課長

問 宇多津町地域防災計画の一般対策編の中に要配慮者対策計画があり「高齢者、障がい者などの要配慮者に対し、災害時に迅速かつ的確な対応を図るため、要配

慮者の状態に配慮した体制を整備する」と規定されている。避難所における盲導犬などの取扱いをどのように考えているのか。また、宇多津町防災計画の中でも

補助犬の取扱いについて明記してはいかかが。

和田危機管理課長

避難者と補助犬が一緒に居住できる別室、もしくは専用のス

ペースを設置するようにしたいと考えている。地域防災計画ではなく避難所運営マニュアルの中で記載したい。



大黒 一也 議員

高齢者の自転車事故防止

実施に向け調査研究する／住民生活課長

問 自転車走行に対する改正道路交通法で交通ルールが定められたが、未だに一旦停止、周囲の確認を行わずに直進右折、左折する人が80%以上という調査結果がある。それがもとで被害

者、加害者になるケースも続出し、深刻な問題になり、全国的にも講習会が実施されている。町で交通マネーや安全な乗り方を学ぶ講習会を実施する考えは。

藤本住民生活課長 今年10月に開催される高齢者交通安全自転車大会を視察し、

機械器具の状況・費用・開催場所・時期などを確認したのち、坂出警察署と各団体との調整を図り実施に向け、調査研究したい。

再質問 高齢者にも保険加入を促す考えはあるのか。

藤本住民生活課長 各関係機関と連携を取りながら、開催時には保険加入をするが、個々の保険加入は開催時の中で説明させていただく。

オリジナル婚姻届の導入を

3年分の在庫があり、今は考えていない／住民生活課長

問 現在、「自治体から結婚するカップルへの祝福を」というテーマで、地域の独自性や特徴をモチーフにした独自の婚姻届を作成する自治体が増えてきている。町もリニューアルを機に、新しく夫婦になる門出をお祝いし、町に愛着を持ってもらう取り組みとして、オリジナル婚姻届がつかれないか。十分に実現可能だと思いが。

藤本住民生活課長 現在、婚姻届は300枚程度在庫があり、年間100枚程度の使用があるため、3年間使用できる状況。オリジナル婚姻届は今のところ考えていないが、本年度にホームページを見直す予定

で、現様式は掲載可能と考えている。

再質問 祝福の記念撮影用フレームを庁舎内に設置する考えは。

藤本住民生活課長 内部で検討しながら、庁舎管理の安全面も含めて調査研究していく。

再質問 窓口での各サービスに対する声掛けは。

藤本住民生活課長 今のところ、声掛けは行っていない。今後、各サービスに対する声掛けをしていきたい。

オリジナル婚姻届がつかれないか。十分に実現可能だと思いが。



井上 弘治 議員

来庁者用のヘルメット設置を

設置に向けて検討する／総務課長

問 耐震工事が無事に終わり、業務も円滑にできており一安心。職員の避難用ヘルメットはあるが、来庁者の避難用ヘルメットは常設しているのか。緊急事態発生時、来庁された高齢者や乳幼児連れの方など市民の安全をどう守るのか。

中村総務課長 耐震補強工事に併せ落下の恐れのある天井材についても耐震基準に適合している。来庁者のヘルメット設置については、避難行動にも利用していただける観点から設置に向けて検討していきたい。

再質問 職員から、来庁者のヘルメットの常設について提案や意見など出ていないのか。

自分で守っていただく。

中村総務課長 職員から意見があった。来庁者の方も含めてシエイクアウト訓練をするなど、自分の身は

中村総務課長 職員から意見があった。来庁者の方も含めてシエイクアウト訓練をするなど、自分の身は

中村総務課長 職員から意見があった。来庁者の方も含めてシエイクアウト訓練をするなど、自分の身は



庁舎1階の来庁者用ヘルメット

スポーツ少年団の現状

ここ数年の団員数は横ばい／生涯学習課長

問 次世代のコミュニティ作りのアイテムとして日本スポーツ少年団第10次育成計画がスタートした。そこで町のスポーツ少年団員数の推移は。また、今後の教育委員会の姿勢は。

今津生涯学習課長 ここ数年の団員数は横ばい。児童数に対する加入率は9.5%。ひとりでも多くの子どもに多様な運動を経験させる機会を提供していく。

再質問 加入率は県内で一番低い。団員増強、活動充実をお願いしたいが。

示し、団員の加入促進に努めたい。また、入団式などについても参加団体と検討していきたい。

今津生涯学習課長 学校に協力をお願いし、校内の掲示板に入団募集の案内を掲

今津生涯学習課長 学校に協力をお願いし、校内の掲示板に入団募集の案内を掲

今津生涯学習課長 学校に協力をお願いし、校内の掲示板に入団募集の案内を掲

教育委員会の姿勢は。

教育委員会の姿勢は。



西本 祐子 議員

パーテーションとは、段ボールの間仕切りのこと

税の徴収率を上げる努力を

今後も町税未納額の縮減に努めていく／税務課長

問 県内の他の市町と比べると、宇多津町の税の徴収率は低い。特に滞納繰越分は昨年度は約12%、一昨年度は約9%と、けた外れに低く県内でワーストだった。なぜこのように徴収率が低いのか。いつも「税の公平性」を言われているが

これこそ「不公平」ではないか。
町税の未納者についてはどのような対策をとっているのか。

笠井税務課長 滞繰分の徴収率が特に低い要因は、特定の高額納税者の未納額が

大きな割合を占めていることにある。仮にこの案件がなかった場合の試算では、町税全体の徴収率は県内市町の平均値を上回り、滞繰分のみでも県内町の平均値を上回る。現在、この特定の高額納税者に対しては、滞納税の一部について資産

を差押えた上で納付を促している。
町税の未納者に対しては香川滞納整理推進機構とも連携して滞納整理に取り組み、徴収ノウハウを取得しながら町税未納額の縮減に努めている。

広域避難所の準備は万全か

耐震性は確保されている／町長

問 熊本地震では車中避難が目立ったが、物資の配布場所としても広域避難場所の開設は不可欠。各学校の体育館の安全性の確認はできているのか。また、広域避難所では女性や小さな子どもへの配慮が必要で、体育館以外の場所をどのように活用するかも考えておくべきでは。食糧は今年度中

に備えるとうかがったが、パーテーションや簡易トイレなどの備えは。
香川短期大学などとの連携は。

谷川町長 5か所（宇小・北小・宇中・町民体育館・保健センター）の施設は、

新耐震基準以降に建設された施設か耐震改修工事を実

施しており耐震性は確保されている。しかし、場所によっては収容設備の散乱やガラスの飛散などにより危険が内在している可能性もあると懸念している。

和田危機管理課長 発災直後には安全点検をする必要性もある。要配慮者の避難生活を支援するために、学

校施設では授業に影響が少なく、安全が確保されている特別教室などを使用した。備蓄物資は今年度中に揃える。

香川短期大学と締結している「包括的連携・協力に関する協定書」については、災害予防や災害時の応急対策業務などで連携・協力していく。



濱中 保夫 議員

新都市の上水道の管路の耐震化は

基幹管路を優先し、順次更新していく／水道課長

問 新都市は、1977年

(昭和52年)に宇多津塩田土地区画整理事業計画が認可され1991年(平成3年)に竣工。

竣工から27年が経過し基幹管路の耐震化と耐震化計画をうかがいたい。

松本水道課長

町全体の基幹管路の耐震化率は、37.1%である。今まで耐用年数に達していないので布設替えが進んでいなかった。基幹管路を優先し、今後とも老朽化・耐震化計画については、重要課題として順次更

新していく必要があり計画的に進めていく予定。

イベント時での食器のリユースを

環境に配慮するため可能なことから取り組む／まちづくり課長

問 町主催のイベント会場

では、使い捨て容器の使用が主流である、ごみを減らし環境に配慮したイベントにするため食器をリユース(再使用)し、食器回収を高めるためデポジット(預かり金)を支払い食器回収時に返金する仕組みは可能か。

濱田まちづくり課長

リユースの容器は、イベントで排出される廃棄物の中で割合の大きい紙コップ、紙皿などの使用を抑制し、ごみ排出量を大幅に削減できる効果が見込まれる。イベントの趣旨、衛生面、経費との兼ね合いの中で、環境に配慮したイベントになるよ

う可能なことから取り組むたい。



リユース容器を使ったイベント



水道メーター



宮本 隆 議員

学校での避難訓練の状況は

児童生徒にも目的意識を持つて実施／教育次長

問 学校での避難訓練と言

えば、決まりきった単純な訓練が多いが、避難訓練は目的意識を持つて、子どもたちに何を学ばせるかを明確に行うことが大切である。

学校での訓練の多くはあらかじめ決めている避難経路を通って、みんなが素早く行動する。その行動ルールは、押さない・走らない・しゃべらない・もどらない、これは団体行動の規範であり訓練の目的ではない。

火災時の避難は急ぐし、地震時は余震などがあるので慎重に行動しなければならぬ。一律に時間が早ければ良いということではない。小中学校・幼稚園について、各学校・園ごとに1年間は何回訓練しているのか。訓練の内容をできるだ

け詳しく説明いただきたい。

高瀬教育次長 訓練のため

の訓練になってしまつては、いざと言う時に役立たない。児童生徒にも目的意識を持つて実践に近い形で実施することが大切と考えている。

中学校は年3回、大規模地震・火災を想定。宇小は年4回、北小は年3回どちらも、不審者の校内侵入や自然災害を想定しての引渡し訓練。幼稚園は年6回、大規模地震や火災訓練を実施。すべてに共通して行っているのは、11月のシェイクアウト訓練である。

まずは、自分の命は自分で守ることを最優先に考え、どのような行動をするのか指導している。

再質問 各学校の訓練の時に、校区内の地域の人に参加してもらえないか。

高瀬教育次長 意見をいた

だいたので、学校側に伝え、地域の協力があれば検討していきたい。

再質問 児童生徒が自主的に訓練を計画し、行うことはできないか。

高瀬教育次長 今は学校主

導であるが、生徒会などが自主的にできるのかを考えた学校側に伝えたい。



北小の引き渡し訓練
担任が引き取り者の顔を確認してから、子どもを引き渡す



大松 喜次郎 議員

学校図書館のさらなる整備充実を

内容の充実を図っていく必要がある／教育次長

問 学校図書館は子どもたちが読書習慣を身に付け、生涯にわたって学び続ける基礎的な力や人間性を育てるために「読書・学習・情報センター」となることが求められている。

平成29年度から第5次学校図書館図書整備5か年計画が策定されたが、どのよ

うに取り組んでいくのか。また、小中学校の図書館の開館についての現状はどうなっているのか。

高瀬教育次長 これまでも教育連携5か年計画の情報交換部会に「読書指導部会」を置き、学校図書館の充実や読書活動の活性化を図る

取り組みを検討している。今後も部会で検討された内容が実践できる環境づくりを進める考えである。開館状況については、土日は施設の管理面や生徒指導面からしていない。長期休暇中は登校日を中心に行っている。

状況については、土日は施設の管理面や生徒指導面からしていない。長期休暇中は登校日を中心に行っている。

再質問 図書以外のCD・DVDや電子資料などデジタル教材の拡充を目指してほしいが。

高瀬教育次長 CD・DVDは教科に必要なもの、ICT教育、アクティブラーニングに活用できるものについて購入リストに入れて検討していく。

道路舗装補修計画が必要では

協議・調整を行いながら適切に修繕する／地域整備課長

問 平成27年度に町道の舗装劣化進行度を把握するため、路面性状調査車を走らせて調査した。

28年度はデータ分析結果により補修工事の道路優先順位を決め、29年度から実施していくと聞いている。調査結果を基にどんな付加条件で優先順位を決め、舗

装補修計画を作成しているのか。

浅野地域整備課長 道路台帳を基に、機械的調査が可能な車道幅員4m以上の路線を主に調査対象として抽出した。

調査から得られたMCI（傷み具合の評価）の可視

化に加え、各路線の機能性、周辺環境、事業などを考慮しつつ、大規模な修繕などが必要と判断される路線を優先的にしていきたい。

再質問 優先順位を付けて長期補修計画を公表している自治体もある。計画性が必要ではないか。

浅野地域整備課長 傷み具合については初めて可視化ができた。最初に実施していく大規模な所はピックアップし、内部的に資料はできている。現実的に金額を想定した中では短期間での実施は難しいが、適切に修繕を進めていく。



青木 義勝 議員

ヤフーでは、協定を結べば自治体ホームページのキャッシュサイト（複製サイト）を作成する。災害時にはアクセスが集中し、サーバに負担がかかる。キャッシュサイトに誘導すればアクセスを分散させ、不具合を防げる。

非常事態での情報管理

被災者支援システムは有効／危機管理課長

問 南海トラフ等被災時は自治体へのアクセスでサーバーのダウンが予想されるが、キャッシュサイトの利用は考えているのか。大震災やミサイルの脅威など、その機能と利用を問う。

また、被災者支援システム導入に消極的に見えるが、

和田危機管理課長 被災者支援システムは有効と考える。業務継続計画で非常時

優先業務と目標実施時期を定める中で再度検討する。キャッシュサイトの協定内容は、避難勧告など情報の掲載、災害時のアクセス負荷を軽減、避難所名や避難所所在地など情報のアップ、自治体災害情報ブログを利用すれば情報を得ることができ、より多くの手段による情報発信は重要なので内容を精査し検討したい。

再質問 震災ではお湯の出る紙コップ自販機が活躍した。町でも設置の推進を図れ。また、学校でミサイル避難訓練の考えは。

和田危機管理課長 熊本地震では、応急支援物資の供給協定を結んでいる町内業者からウォーターサーバー3基を支援。お湯が出ることでラーメンや味噌汁を供給でき感謝の返事があった。

災害時のお湯の確保などさらに研究したい。ミサイルの避難行動はホームページに掲載。Jアラート・メール・屋外放送など緊急速報で発信する。今後も頑強な建物への避難など広報誌などで周知する。

高瀬教育次長 学校での訓練は行っていないが、対応については教育委員会より学校に伝えている。

胃がん検診にピロリ菌血液検査の導入を 特定検診に加えるには判定後の行動が課題／健康増進課長

問 胃がんは部位別の罹患率で男性が第1位、女性は第2位。また最近の研究によると胃がんの95%以上はピロリ菌が原因することが明らかになった。ピロリ菌胃がん検診についての町の考えと、町の特定健診に追加ができるのか。また

中学校の「がん教育」の中で、ピロリ菌血液検査などの導入のお考えは。

がん受診率は向上している。ピロリ菌チェックによる胃がん検診には、胃カメラを使う方法で3つ、使わない方法

で4つに分類される。その4つとは、息・血液・尿・便と検査する対象が違うだけで、菌の有無を検査する上で信頼度は高く、結果に大きな違いはない。特定健診に加えるには、判定後の次の検査や除菌への行動がいかに担保されるかが課題だ。

高瀬教育次長 20歳以下の保菌率は5%、尿検査などで検査も可能だが、除菌時の副作用があると聞く。学校のがん教育の中で中川先生の意見もいただき深めた。

女性の活躍 あのひとに聞きたい

6月の「男女共同参画月間」にちなんで、期待の女性をご紹介します

あのひとに聞きたい

町内初の女性農業委員



池田 香代子さん

次世代に田園風景を残す

うちの田んぼは小学校の近くに
あります。

ちょうど小学生の下校時に、頭の上の方でひばりが鳴いている
ことがあります。その光景を見た時に、この田園風景を次世代に残したいと強く
思いました。最近が高齢化で、耕作放棄地も増えてきたので、若い人にも関心を持ってほしいです。



田んぼの奥には住宅が立ち並んでいる

仕事と家庭の両立も

米やみかんなどを作っています。農業は比較的時間が有効に使えるので、主婦業とも両立できましたし、

自分の時間も持てます。

美容と健康にいい加工品

町内のイベントでは、古代米のお寿司やおはぎも売っています。今は古代米を使った飲み物を作りたいと試行錯誤しています。古代米はポリフェノールを含んで美容と健康にいいので、うまくいったらイベントで紹介します。

農作業で鍛えた「よさこい踊り」

知人の勧めで「よさこい踊り」の連を立ち上げました。ある時、婦人会の大会で、メンバー25人が「よさこい踊り」を披露しました。派手な衣装で元気に踊る楽しさに魅了されてしまい、今まで続けます。農作業では筋力も付きますし、暑い中での作業も多いです。暑い時期のイベントでも夏バテ知らずで、鳴子を振っています。

いつも前向きで、青年団や婦人会の活動に取り組んでこられた池田さんは、町内初の女性農業委員にぴったりの方。宇多津町の特産品「古代米」を使った飲料を早く飲みたいです。お話を聞いて農業の未来を感じました。

町内初の女性所長



網野 幸代さん

教員の経験を生かして

この度、4月より宇多津町少年育成センター所長になりました。宇多津小学校での在職中は、かわい子どもたちに囲まれ、日々楽しく明るい学校生活を送り、退職を迎えることができました。これからは、また違った角度から宇多津の子どもたちの成長を見守ることができると感謝の気持ちでいっぱいです。

地域の協力が欠かせない

育成センターでは、少年非行の未然防止に向けて、学校・家庭・地域や関連機関との連携を深め、様々な活動に取り組んでいます。補導活動では、64名の指導員の方の協力のもと、登下校時の巡回やあいさつ運動を実施しています。

子どもたちの居場所づくり

児童の放課後の居場所づくりでは、子ども教室や児童育成クラブなどたくさん



子どもたちの宿題サポート

の児童が参加しています。地域の方々が支援に携わり、活発な活動が展開されています。

なんとてかわいい

子どもたちの一生懸命頑張る姿が好きです。一つのことをやり遂げた時の嬉しい顔を見ると、なんとてかわいい。

休日には体を動かす

教諭時代にはスポーツもできませんでした。休日には健康のために、とにかく体を動かしています。

子どもたちからは「宿題のお母さん」と親しまれていますが、怒る時は真剣そのもの。長年の教諭生活で培った教育手法で、子どもたちのモチベーションを上げる……。そんな網野さんの指導に、乞うご期待。

宇多津北小学校「三味線クラブ」は平成23年に発足しました。現在は4年生から6年生までの8名がクラブ活動の時間に練習しています。三味線が家がないので、クラブ活動の時間に集中して練習します。毎年「うたづの町家とおひなさん」と全校集会で演奏をしています。演奏会の前になると昼休みにも特訓をするという熱の入れようです。

三味線は持ち方、弾き方が大切です。姿勢を正しくして両足を床につけて演奏します。バチを「叩く」ようにすると大きな良い音が出るのです。来年の演奏会に向けての練習はすでに始まっていました。



三味線クラブのメンバー

- | | |
|------------|------------|
| 尾上 蒼依 (6年) | 林 優花 (6年) |
| 喜田 明華 (5年) | 久米 花林 (5年) |
| 松井 雅歩 (5年) | 溝依 仁美 (5年) |
| 藤村 美羽 (4年) | 三好 想奈 (4年) |

友だち同士で教えることもあります



楽譜は「0,1,2,3」のように数字で表されています。左手で弦を押さえ、右手でバチを叩きます。



たいへんなことは？

- ・肩が痛くなる
- ・早く弾くこと
- ・重たい

なぜ、始めたの？

- ・テレビで三味線の演奏を見て

中学生になっても続けたい？

- ・ぜひ、続けたい

三味線クラブの始まりは「町家とおひなさん」のイベントです。商工会女性部で何か町に賑わいを出せないかと協議して、子どもに三味線を弾いてもらうことになりました。それが現在に至っています。



住野 タツ子さん



大西 多江子さん

香川県内の小学校で三味線クラブがあるのは、北小だけです。だから、子どもたちには自信を持ってほしいです。この活動を多くの方々知っていただき、三味線に興味を持つ子どもが増えることを願っています。

うたづフォトクラブ

趣味の楽しみ方は人それぞれだと思いますが、とくに老後の趣味は大切に、生きがいにもつながると思います。クラブを作るにあたり、写真を通じての人とのふれあいも特に重視しました。年に一度の総会と親睦会の開催、春季と秋季は会員と一般参加の撮影および観光ツアーを行っていきます。また、「作品や機材などの批評はせず、聞かれたら誠意をもって答える」「クラブの和を大切にする」などの規約を定めて活動しています。

写真展では出来栄にとらわれずに気軽に作品の発表をしています。発表の場所にも恵まれていて「うたづ海ホテル」で2回、「こめっせ」で2回、「ユープラザ」で1回の年5回の写真展を開催しています。

写真の楽しみには「準備の楽しみ、撮る楽しさ、出来栄の楽しみ、観ていただける楽しみ」があります。規約を基本に、仲間たちと共通の趣味で生きがいを持ち、健康寿命を少しでも長くできればと思っています。機会がありましたら、ぜひ作品展にお越しください。

問い合わせ先

(49) 1149

(フォトクラブ会長) 神崎日出雄さん



ユープラザでの写真展



毎年好評の撮影と観光ツアー

みなさんの声

「放課後児童クラブ指導員」



津谷 一雄さん

高校の教諭を退職した後、宇多津町育成センターの放課後児童クラブに関わり、15年近くになりました。

中でも宿題サポートとスポーツ教室は、放課後の子ども達の居場所づくりとして、育成センターが高学年を対象として取り組んでいる活動です。宿題サポートは、毎週月曜日から金曜日まで、放課後に校内の空き教室を利用して実施しており、指導者は、宿題の進み具合を傍で見守っています。スポーツ教室は、宇小では卓球とドッジボール、北小では卓球とバドミントン、ランドゴルフを実施しています。ランドゴルフは、中央公園で地域の指導者の方と共に活動しています。しかし、指導者の高齢化で、寒さや暑さの厳しい中、相当の負担をおかけしています。その上に、子ども3、4人に1人の指導者が必要があり、今後の大きな課題です。また、他の教室も少なくとも2人の指導者が必要で、人材確保に努力しています。幸いなことに育成センターは、この14年ほどは地域の方々のご協力ご支援をいただき、現在の活動が充実しています。



バドミントンの指導をする津谷さん

あとがき

最近、各界で若手が躍進をして驚かせています。将棋界では、歴代最多となる公式戦29連勝を記録した史上最年少棋士、中学3年生の藤井聡太四段。陸上界では、日本選手権の男子100mと200mを自己ベストで制した18歳のサニブラウン・ハキームさん。卓球界では、世界選手権の男子個人ベスト8に進出した中学2年生の張本智和さん。これからも頂点を目指して活躍されますことを願っています。強くなるという目標に向けての努力と、伸び伸びとした自由な発想が真の実力を付けるのかなと思う今日この頃です。(大松 喜次郎)

議会広報特別委員会

- 委員長 西本 祐子
- 副委員長 大黒 一也
- 委員 井上 弘治
- 委員 大松喜次郎
- 委員 青木 義勝
- 発行責任者
- 議長 柴村 賢三